(令和3年刊行)

ひらね119

(消防年報 概要版)



枚方寝屋川消防組合



おうち時間 家族で点検 火の始末

【2021年度全国統一防火標語】

「ひらね119」は、火災、救急、救助の活動をはじめとする消防の仕事を市民の皆さんにご理解いただくために、消防年報のダイジェスト版として編集したものです。本書が消防行政をご理解いただく一助になれば幸いです。

※なお、日付のないデータは、令和2年12月31日現在のものです。

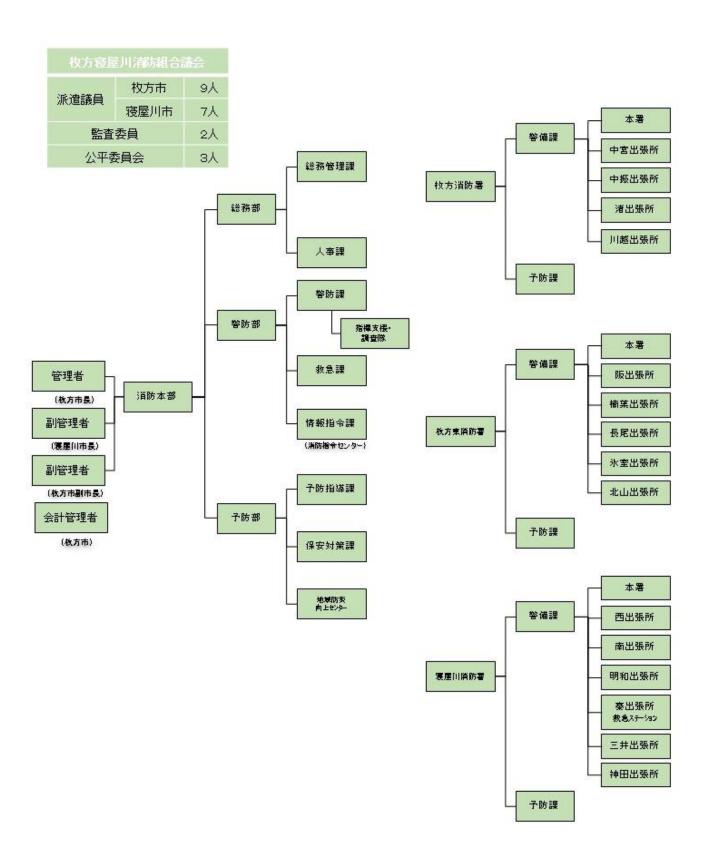
目 次

1	管内図及び市勢・・・・・・ 1	12	<u> </u>	備・・・・・・・・ 13
0	組 織・・・・・・・ 2		(1)	消防隊の活動状況
2	祖 頼・・・・・・・・ Ζ		(2)	消防水利
3	消防歳出予算・・・・・・・ 3	13	火災	┊概況・・・・・・・ 15
4	消防庁舎・・・・・・・・ 4		(1)	火災概況
E	令和2年中の主な活動記録・・・ 5		(2)	月別火災件数
o o	市和2年中の主な活動記録・・・ 3		(3)	死傷者・損害状況
6	消防職員・・・・・・・ 6		(4)	過去10年間の火災発生状況
7	消防車両・・・・・・・・ 7		(5)	出火原因
8	防火対象物・・・・・・・ 8	14	救	急・・・・・・・18
0	(1) 防火対象物		(1)	救急件数の動向
			(2)	救急活動状況
	(2) 消防同意		(3)	救命率の向上
9	危険物・・・・・・・・・10		(4)	「救急安心センターおおさか」
10	査 察・・・・・・・・ 11		(5)	ドクターカー事業
11	119番等通報・・・・・・・ 12	15	救	助・・・・・・・21
	(1) 119番等通報受信状況	16	消防	5団の概況・・・・・・・22
	(2) その他各種通報手段の状況			

1 管内図及び市勢

(令和3年4月1日現在) 京阪本線 国道1号(一般国道1号枚方バイパス・寝屋川バイパス) 第二京阪道路 JR 学研都市線 同沿道 (一般国道1号京都南道路・大阪北道路) 国道 307 号 北山(出) 楠葉(出) ながお 會 長尾(出) 氷室(出) ふじさか まきの 阪(出) 枚方東署 つだ 渚(出) 枚方寝屋川消防本部 枚方寝屋川消防組合・交野市消防指令センター 中宮(出) 市勢 ee e # A P ほしがおか 総数 枚方市 寝屋川市 むらの 人口 627, 937 398, 283 229,654 ひらかた こうえん 世帯数 293, 501 182, 449 111, 052 面積 (km²) 89.82 65.12 24.70 伊加賀分室 川越(出) こうぜんじ 中振(出) 三井(出) ねやがわ 明和(出) 秦 (出) 寝屋川署 救急ステーション ねやがわし 国道 170 号 Ν 西(出) 南(出) 神田(出) かやしま(

- 1 -

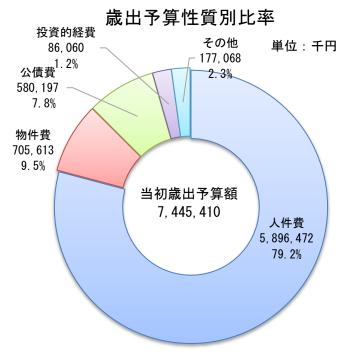


3 消防歳出予算

令和3年度当初予算 74億4,541万円

令和3年度は、策定中の第5次将来構想計画を見据え、実効性のある行政サービスを計画的に立案、推進することを基本としていますが、計画を待たない喫緊の課題につきましては、機を逸することなく、柔軟に対応することで、市民の期待と信頼に応えていく予算編成となっております。

また、新型コロナウイルスの更なる流行や新たなパンデミックにも立ち向かうため、各種感染防止対策や ICT などの新しい技術を積極的に導入し、消防力の堅持を図ります。



《主要事業》

- ・空気呼吸器の面体の追加配備
- ・携帯警報器の配備
- ・はしご車 (三井) オーバーホール

過去5年間の消防組合歳出予算・決算額

	区分	歳出予算・決算額	左記の財	源内訳 (単位:	千円)	人口1人当たりの 消防費(単位:円)
年 度		(単位:千円)	枚方市負担金	寝屋川市負担金	その他収入	(当初予算で算出) (毎年4月1日の人口)
平成 29 年度	当 初	7, 980, 465	4, 628, 658	2, 988, 455	363, 352	12, 455
十八 23 千茂	決算	7, 788, 340	4, 481, 923	2, 895, 804	487, 610	12, 400
平成 30 年度	当 初	7, 540, 099	4, 411, 907	2, 858, 108	270, 084	11, 827
十成 50 年度	決算	7, 397, 469	4, 327, 790	2, 803, 475	266, 204	11,021
令和元年度	当 初	7, 550, 826	4, 354, 682	2, 826, 602	369, 542	11 006
节和几千皮	決算	7, 440, 265	4, 297, 960	2, 789, 954	352, 351	11, 906
今和 0年度	当初	7, 462, 939	4, 319, 224	2, 790, 027	353, 688	11 000
令和 2 年度	決算	_	_	_	_	11, 823
令和3年度	当 初	7, 445, 410	4, 407, 013	2, 836, 152	202, 245	11, 857

4 消 防 庁 舎

(令和3年4月1日現在)

				(T) (T)	年4月1	口凭江
医分 署所別	所在地(電話)	敷地面積(m)	構造・階数	建築面積 (m³)	延面積 (㎡)	建築年月日
消防本部 枚方寝屋川消防組合	〒573-1191 枚方市新町1丁目7番11号 〒072-852-9903(以下市外局番同じ) FAX852-9948(4階)、852-9925(2階)	1343. 1	耐火造・地上 5 階	735. 2	3038. 6	平 28. 1. 22
伊加賀分室	〒573-0056 枚方市桜町 3 番 40 号	365. 8	耐火造・地上 2 階	216. 1	351. 7	昭 56. 12. 14
	〒573−0027		耐火造・地上 5 階	587. 0	2468. 9	昭 46.1.18
枚方消防署	枚方市大垣内町2丁目 10番 22号 ℡072-852-9933、FAX852-9927	別棟 ガレージ兼倉庫	耐火造・地上2階	235. 6	365. 9	昭 58.4.15
中宮出張所	〒573-0005 枚方市池之宮3丁目 4番28号 16.852-9832、FAX852-9834	359. 7	耐火造・地上 2 階	224. 1	479. 97	平 29. 3. 15
中振出張所	〒573-0094 枚方市南中振 1 丁目 16 番 30 号 Tel852-9826、FAX852-9828	727. 2	耐火造・地上4階・ 地下1階	420. 1	1250. 5	平 2. 6. 26
渚出張所	〒573-1175 枚方市上野3丁目8番2号 16852-9829、FAX852-9831	700. 0	耐火造・地上 2 階	418. 7	791. 3	平 6.3.1
川越出張所	〒573-0083 枚方市茄子作北町 7 番 22 号 Te.852-9820、FAX852-9822	477. 2	耐火造・地上 2 階	197. 3	388. 3	昭 53. 4. 1
	〒573-0121		耐火造・地上4階	636. 9		昭 61.4.1
枚方東消防署	枚方市津田北町2丁目23番3号	主訓練塔補助訓練塔	耐火造·地上8階 準耐火造·地上5階	36. 4		昭 62.4.1
	Tel852-9999、FAX852-9929	補助訓練培 プールポンプ室	本耐火造・地上 5 階 耐火造・地上 1 階	26. 1 16. 1	130. 5 16. 1	昭 62.4.1 昭 62.4.1
阪出張所	〒573-1144 枚方市牧野本町 1 丁目 10 番 34 号 Te.852-9846、FAX852-9848	410. 0	耐火造・地上 2 階	207. 1	405. 1	昭 54.6.1
楠葉出張所	〒573-1118 枚方市楠葉並木2丁目29番1号 TE.852-9849、FAX852-9851	支所の一部使用 (501.8)	耐火造・地上 2 階	290. 3	497. 9	昭 50. 5. 6
長尾出張所	〒573-0163 枚方市長尾元町2丁目 13 番6号 TE.852-9843、FAX852-9845	531. 3	耐火造・地上2階	202. 2	421. 9	昭 56. 10. 24
氷室出張所	〒573-0113 枚方市宗谷 1 丁目 14 番 1 号 Te.852-9840、FAX852-9842	474. 0	耐火造・地上2階	253. 5	457. 2	昭 58. 1. 28
北山出張所	〒573-0171 枚方市北山 1 丁目 67 番 15 号 1⊾852-9824、FAX852-9825	1001.6	耐火造・地上 2 階	540. 1	826. 6	平 13. 4. 1
连 尼川冰吐要	〒572-0039	3260. 9	耐火造・地上4階	835. 9	2352. 6	昭 46.1.18
寝屋川消防署	寝屋川市池田2丁目11番73号 Ta.852-9966、FAX852-9928	車庫	耐火造・地上1階	34. 02	34. 02	平 21.3.24
西出張所	〒572-0063 寝屋川市春日町 20 番 22 号 Tel852-9860、FAX852-9862	306. 6	耐火造・地上2階	170. 6	346. 9	昭 56. 5. 1
南出張所	〒572-0823 寝屋川市下木田町 16 番 17 号 16.852-9866、FAX852-9868	421. 2	耐火造・地上 2 階	235. 1	426. 6	昭 54.7.2
明和出張所	〒572-0862 寝屋川市打上宮前町2番3号 16.852-9869、FAX852-9871	519. 0	耐火造・地上4階	295. 5	789. 1	平 9. 3. 22
秦出張所 救急ステーション	〒572-0848 寝屋川市秦町2番5号 16852-9875、FAX852-9877	716. 3	準耐火造・地上 1 階	239. 2	237. 5	平 25. 4. 1
三井出張所	〒572-0019 寝屋川市三井南町 25 番 2 号 №852-9872、FAX852-9874	683. 5	耐火造・地上2階	294. 0	444. 0	昭 50. 5. 23
神田出張所	〒572-0045 寝屋川市東神田町 22 番 6 号 16.852-9863、FAX852-9865	555. 0	耐火造・地上 2 階	238. 1	425. 7	昭 52. 6. 1

5 令和2年中の主な活動記録

月 日	内 容	備考
1月12日	消防出初式	寝屋川市太間淀川河川公園
1月15日~21日	防災とボランティア週間	
1月26日	文化財防火デー	
2月19日	第 1 回消防組合議会全員協議会	本消防本部
2月25日	定期監査(総務管理課、中振出張所、枚方東署)	
3月1日~7日	春季火災予防運動	
3月3日	消防職員意見発表会	本消防本部
3月7日	消防記念日	
3月30日	第 1 回消防組合議会定例会	本消防本部
4月14日	第 158 回大阪府下消防長会総会	書面会議
4月28日	第 67 回全国消防長会近畿支部総会	書面会議
5月14日	全国消防長会会計監査	書面会議
6月2日	第72回全国消防長会総会	書面会議
6月7日~13日	危険物安全週間	
6月9日	第2回消防組合議会定例会	本消防本部
6月12日	大阪府危険物安全大会	中止
7月10日	第 2 回消防組合議会全員協議会	本消防本部
7月22日	枚方寝屋川消防組合防火委員会総会	本消防本部
8月3日	第 159 回大阪府下消防長会臨時総会	大阪市消防局
9月12日	第 49 回消防救助技術近畿地区指導会	延期
10月24日	第 49 回全国消防救助技術大会	延期
10月27日	第 69 回全国消防長会危険物委員会	書面会議
10月30日	全国消防長会役員会	Web会議
11月2日	第3回消防組合議会全員協議会	本消防本部
11月8日	緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練	規模を縮小し図上訓練を実施
11月9日~15日	秋季火災予防運動	
11月25日	第8回大阪府下警防技術指導会	中止
12月1日~19日	歳末警戒	
12月20日~31日	歳末特別警戒	
12月24日	第3回消防組合議会定例会	本消防本部
12月28日	管理者訓示	

6 消 防 職 員

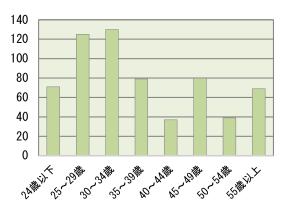
近年、消防を取り巻く環境は著しく変化し、 市民の防災や安全に対するニーズもますます 大きくなってきています。

我々、消防職員は、防災の担い手として一人 ひとりが実務に精通し、幅広い知識と高度な技 術、そして高い識見を持って、市民の負託に応 えるために日夜、火災防ぎょ、救急、救助、予 防、総務等の消防業務に取り組んでいます。

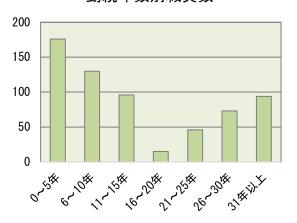
階級別職員数

総		消 防 吏 員						吏員 の職			
	小	消	消	消	消	消	消	消防	消	小	事
		防一	防) 同	防一	防司令	防) 副	防		務
数	計	正監	監	消防司令長	司令	令補	士長	士長	±	計	員
630	628	1	7	38	83	146	175	1	177	2	2

年齡別職員数



勤続年数別職員数



所属区分別職員数

	所	属	万別臧貝致 区 分	人数									
	ולת	 総	<u>区 刀</u> 数	630									
	消防長												
			防炎 防次長	1									
		/F.	部長	1									
			0										
	絵		9										
	総務部	ī	総務管理課 人事課										
	部		<●除 派遣	10									
		4//	20										
		統	1										
洪			1 2										
消防本部		苞 タ	次長	5									
本	警	警 防 課	日勤										
部	防部	課	交替制	18									
	H.	情指	救急課	4									
		報課	日勤	2									
		和 課	交替制	26									
			部長	1									
	予		次長	1									
	予 防 部		予防指導課	6									
	ПЬ		保安対策課	6									
			災向上センター	115									
		,	小計 日勤										
	本署			12									
枚	者			46									
枚方消防署		15											
消防		24											
署		27											
		22											
		,	146										
	本署		日勤	14									
±kr	者		_ 交替制 	47									
枚方東消			出張所	24									
東			出張所	26									
消防			出張所	24									
防 署			出張所	15									
			I出張所	24									
		,	小計	174									
	本署		日勤	14									
	者	_	交替制	51									
寝 屋			出張所	24									
屋川			出張所 	24									
川消防署			1出張所	24									
防	秦上		急ステーション	9									
者			出張所	26									
			I出張所	23									
		1	小計	195 111									
勤務形態別 毎日勤務 毎日勤務													
			交替制勤務	519									
※ ∄	1/1, HI	職員を関											

※ 再任用職員を除く。

(令和3年4月1日現在)

	総計	消防本部	伊加賀分室	枚方消防署	中宮出張所	中振出張所	渚 出 張 所	川越出張所	枚方東消防署	阪 出 張 所	楠葉出張所	長尾出張所	氷室出張所	北山出張所	寝屋川消防署	西出張所	南出張所	明和出張所	救急ステーション 暴 出 張 所	三井出張所	神田出張所
総 計	115	27	0	11	2	3	6	3	13	3	4	3	3	4	16	2	3	4	2	3	3
CDー I 型 ポンプ車	17	-	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_	1	1
非常用ポンプ車	6	-	-	1	-	-	1	_	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	1	_
高規格救急車	17	_	_	1	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
非常用救急車	6	-	-	1	1	_	-	-	1	-	-	_	1	-	1	_	_	_	_	-	1
救助工作車 Ⅲ 型	3	-	-	1	-	_	_	_	1	_	_	_	_	-	1	_	_	_	_	-	_
Ⅲ 型化学車	2	_	_	-	-	_	1	_	-	_	_	_	_	-	1	_	_	_	_	-	_
38m級 梯子車	3	-	-	ı	-	_	1	-	-	-	1	-	_	1	ı	-	-	-	-	1	-
15m級 梯子車	1	-	-	ı	-	_	-	-	-	-	-	-	-	ı	1	-	-	-	-	-	_
遠距離大量 送排水車	2	-	_	-	_	_	_	_	-	-	-	_	-	1	1	-	_	_	-	-	_
水槽車	2	-	-	_	_	_	_	_	1	-	-	-	_	-	-	-	-	1	_	-	-
可搬ポンプ 積 載 車	3	1	-	1	1	_	-	-	1	-	-	-	_	1	1	-	-	-	-	-	_
指揮車	4	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	_	-	_
指揮支援車	1	1	-	1	-	_	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	-
調査車	2	2	1	-	1	_	ı	-	_	_	_	-	_	ı	_	ı	_	ı	-	_	_
支援車 I 型	1	1	1	1	-	-	_	_	-	_	_	_	_	1	-	_	_	_	-	-	_
支援車 型	1	1	-	-	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	-	_	-
非常用 救助工作車	1	1	_	-	-	-	-	-	-	_	_	-	-	_	_	-	-	-	-	-	_
その他	43	20	_	4	_	1	1	1	5	1	1	-	_	1	6	-	1	1	_	-	_

[※] その他には、査察車、広報車、事務連絡車、地震車等が含まれます。

8 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物

防火対象物とは、消防法第1条の目的を遂行するために、消防法に一定の基準を定め、特定防火 対象物(不特定多数の者が出入する施設。例えば、百貨店・病院・ホテル等)と非特定防火対象物 (特定の者しか出入しない施設。例えば、学校・事務所等)に大別され、それぞれの規模等により 消防設備等(消火器・自動火災報知設備等)の設置や防火管理者が必要な建物です。

管内防火対象物の事業所数

		市・署別		1	枚 方 市		寝屋川市
防火	対象物	区分	組合合計	市計	枚方署	枚方東署	寝屋川署
		給 計	16, 257	9, 781	5, 495	4, 286	6, 476
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	8	7	7	_	1
•		公会堂・集会場	358	227	118	109	131
	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	0	_	ı	_	_
2		遊技場・ダンスホール	58	39	34	5	19
	/\	風営法に規定する店舗その他これに類するもの	0	_	_	_	_
	=	カラオケボックス等	4	2	2	_	2
3	イ	待合・料理店等	2	1	1	_	1
3		飲食店	496	294	175	119	202
	4	百貨店・マーケット等	564	335	166	169	229
5	1	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	53	42	8	34	11
J		寄宿舎・下宿・共同住宅	6, 165	3, 724	2, 301	1,423	2, 441
	イ	病院・診療所・助産所	248	157	91	66	91
6	П	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	281	172	83	89	109
O	/\	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	447	260	134	126	187
	=	幼稚園・特別支援学校	57	39	16	23	18
	7	小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校等	662	392	221	171	270
	8	図書館・博物館・美術館等	7	6	4	2	1
9	1	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場等	0	_	_	_	_
9		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	14	2	1	1	12
1	0	車両の停車場・船舶・航空機の発着場	14	11	6	5	3
1	1	神社・寺院・教会等	181	115	58	57	66
10	1	工場・作業場	1, 257	714	266	448	543
12		映画スタジオ・テレビスタジオ	0	_	-	_	_
10	1	自動車車庫・駐車場	389	234	167	67	155
13		飛行機・回転翼航空機の格納庫	0	_	-	_	_
1	4		890	514	236	278	376
1	5	前各項に該当しない事業所	1, 627	1,048	590	458	579
10	1	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	1, 465	891	493	398	574
16		イ以外の複合用途防火対象物	991	540	314	226	451
16	の2	地下街	0	_	_	_	-
16	の 3	準地下街	0	-	-	_	-
1	7	重要文化財・重要有形民俗文化財等	17	15	3	12	2
1	8	延長 50 メートル以上のアーケード	2	_	_	_	2
1	9	市町村長の指定する山林	0	_	-	_	-
2	20	総務省令で定める舟車	0	_	_	_	_

(2) 消防同意

消防同意は、建築物の設計段階から防火面に関与し、必要に応じ現地調査を実施し、建築物の位置、構造及び設備のほか、防火に関する安全性の確保を図ることを目的としています。

令和2年中の消防同意件数

	市	別	ters ster	防	火 対 象	物	一般住宅等				
区	区分		総数	小 計	枚方市	寝屋川市	小 計	枚方市	寝屋川市		
総数		2, 100	377	228	149	1, 723	929	794			
	新	築	1, 977	256	164	92	1, 721	927	794		
工事	増	築	109	108	61	47	1	1	_		
別	用途	変更	7	7	2	5	0	-	_		
	その	D他	7	6	1	5	1	1	_		

[※] その他には改築、修繕、移転、模様替等の件数が含まれます。

9 危 険 物

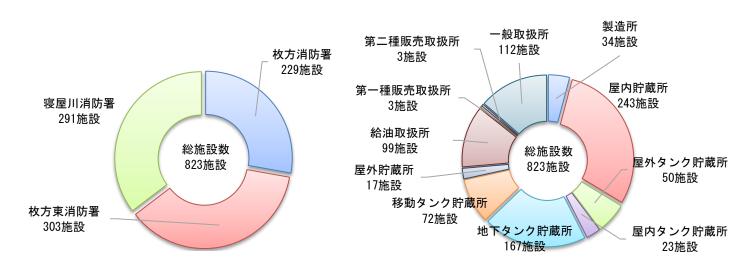
危険物規制事務は、主に危険物施設の許認可申請に係る事務とそれに伴う検査や各種届出事務及 び危険物の取扱いに関する指導を行っています。

あらゆる生活分野に深く浸透している石油製品に代表されるように、危険物は現代社会生活に欠かすことのできない大きな貢献をしている反面、ひとたび取扱いを誤れば、火災や爆発等の甚大な災害を引き起こす潜在的な危険性を有しています。

これらの危険物に起因する事故や災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保するため、厳正な法令等の執行とともに、事業所の地域社会との協力関係の強化等を含めた自主保安管理体制の確立と関係者の防災意識の向上に努めることが重要です。

管轄署別施設数

区分別施設数



許認可事務処理状況

区分	総								製造所	f 等							仮
		許	可	完成	検査	仮	完	再完	廃	譲	数品	軽	選危	予	作 危	そ	貯
		設	変	設	変	使 用	成検	交検		渡	量名の数	微	任 険 ・物	規	業険		蔵
		置	更	置	更	承	査	付査	止	引	倍 量数 又	な変		程認	従 事	の	仮
	ster	許	許	許	許	認申	前検	申証		渡	変 は 更 指	更	保 解 安 任 監	防規程認可申請	者取		取
署別	数	可	可	可	可	請	査	請等	届	届	届定	届	届督	請	届 扱	他	扱
総 数	1, 605	16	150	22	153	137	36	0	27	3	16	202	151	13	47	500	137
枚 方 署	669	5	69	3	72	64	3	-	5	1	2	94	31	4	21	267	64
枚方東署	440	5	42	10	41	37	14	ı	19	1	9	53	52	3	12	101	37
寝屋川暑	496	6	39	9	40	36	17	-	3	1	5	55	68	6	14	132	36

[※] その他には、危険物製造所等の氏名、名称、住所変更届、危険物製造所等における火気使用工事届等の事務処理状況が含まれます。

10 査 察

査察とは、火災を未然に防止し、火災による被害の軽減を図るため、当該防火対象物及び危険物施設への立入検査を行い、火災予防上の不備事項を指摘し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行うものです。

用途別查察実施状況

		用途別食祭実施状	い元		
防火対	象物区	· 市別	組合合計	枚方市	寝屋川市
		総数	1, 967	1, 175	792
1	1	劇場・映画館・演芸場・観覧場	2	1	1
1		公会堂・集会場	54	29	25
	1	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	0	_	_
2		遊技場・ダンスホール	6	4	2
2	/\	風営法に規定する店舗その他これらに類するもの	0	-	-
	=	カラオケボックス等	0	-	_
3	1	待合・料理店等	2	1	1
J		飲食店	88	57	31
4	4	百貨店・マーケット等	116	67	49
5	1	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	3	2	1
Ü		寄宿舎・下宿・共同住宅	460	251	209
	イ	病院・診療所・助産所	59	39	20
6		老人短期入所施設・養護老人ホーム等	65	49	16
U	/\	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	81	52	29
	=	幼稚園・特別支援学校等	8	5	3
	7	小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校等	20	14	6
{	8	図書館・博物館・美術館等	2	2	_
9	1	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場等	0	_	_
9		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2	1	1
1	0	車両の停車場・船舶・航空機の発着場	1	1	_
1	1	神社・寺院・教会等	21	14	7
12	イ	工場・作業場	176	107	69
12		映画スタジオ・テレビスタジオ	0	_	_
13	イ	自動車車庫・駐車場	9	4	5
10		飛行機・回転翼航空機の格納庫	0	-	_
	4	倉庫	96	52	44
1	5	前各項に該当しない事業所	166	110	56
16	1	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	371	213	158
		イ以外の複合用途防火対象物	157	99	58
16	の 2	地下街	0	_	_
16	თ 3	準地下街	0	_	_
1	7	重要文化財・重要有形民俗文化財等	1	1	-
1	8	延長 50 メートル以上のアーケード	1	_	1
	9	市町村町長の指定する山林	0	_	_
2	20	総務省令で定める舟車	0	_	_

危険物施設別査察実施状況

施設区	分	市別	組合合計	枚方市	寝屋川市
総		数	238	144	94
製	造	所	7	5	2
貯	蔵	所	169	106	63
取	扱	所	62	33	29

11 1 1 9 番 等 通 報

(1) 119番通報受信状況

枚方市及び寝屋川市における総受信件数は 55,185 件(1日平均約 151 件)で、これは市民約 11人に 1人が 119番等の通報をしたことになります。

受信件数の内訳は火災通報 259 件 (0.4%)、救急通報 34,170 件 (61.9%) となっており両通報で全体の約 62%を占めています。

医療機関の問い合わせ件数は 2,990 件 (5.4%) で、引き続き、救急安心センターおおさか (‡7119) や大阪府救急医療情報センター (06-6693-1199) を活用し、119 番通報での医療問い合わせを減らしていきたいと考えています。

また、いたずら・間違いなどの通報が 5,761 件(10.4%) もあり、実際の火災・救急通報の受信に支障を来すことも予想されることから、今後も、防火指導、救急講習等の広報活動を通じ「正しい 119 番の使用法」を啓発していく必要があります。

回線別の受信件数は固定電話の 119 番受信が 20,987 件 (38.0%) で、携帯電話からの受信件数 は 26,060 件 (47.2%) となっています。

	種別	合計		内訳	
内訳		百司	固定電話	携帯電話	左記以外※1
	合計	55, 185	20, 987	26, 060	8, 138
		35, 412	14, 890	16, 968	3, 554
	火災通報	259	58	163	38
災害通報	救急通報	34, 170	14, 610	16, 419	3, 141
	救助通報	147	21	70	56
	その他通報	836	201	316	319
		3, 465	1, 041	2, 249	175
問合せ	火災・救急問合せ	475	107	223	145
	医療機関問合せ	2, 990	934	2,026	30
		16, 308	5, 056	6, 843	4, 409
	回線試験	2, 020	123	3	1, 894
その他	転送	626	20	601	5
	間違い	3, 418	709	1, 697	1,012
	悪戯	2, 343	858	1, 472	13
	上記以外※2	7, 901	3, 346	3,070	1, 485

通報受信状況

- ※1 加入電話、警察、転送、緊急通報等。
- ※2 緊急要請を必要としない内容、無言電話等。

(2) その他各種通報手段の状況

緊急通報システムからの通報は 1,614 件(2.9%)あり、聴覚障害者及び音声言語機能障害者の方々からのネット 119(登録者数 137 人)からの通報は 1 件、e メール 119(登録者数 92 人)による通報は 1 件で、緊急 FAX からの通報は 1 件でした。

通報手段	件数	合計	枚方市	寝屋川市
取名 添起シュニノ	設置件数	3, 773	2, 917	856
緊急通報システム 	通報件数	1, 614	1, 161	453
FAX119	通報件数	1	I	1
ネット 119	設置件数	120	66	54
47 F 119	通報件数	1	1	-
e メール 119	設置件数	92	52	40
e > — /v 119	通報件数	1	1	_

(1) 消防隊の活動状況

令和2年中の消防隊等が活動した事故件数は2,880件、出動車両台数は8,090台でした。これは、1日当りの平均災害発生件数が約7.9件で、1件の災害に対して平均2.8台の消防車両が出動したことになります。

火災件数 147 件のうち、建物火災が 97 件と最も多く、火災出動件数の約 66.0%を占めています。

消防隊は、火災やその他の消防事故の災害現場にいち早く到着し、日頃の訓練で習得した技術や知識を十二分に発揮し、的確な消防活動を行うことにより、人命危険の排除及び被害の軽減を図っています。

災害分類 • 種別活動状況

	区分	事故件数	出動台数	出動人員	放水件数	放水台数	活動時間
	総数	2, 880	8, 090	64, 720	58	114	4,815時間0分
	火災	147	1, 105	8, 840	58	114	1, 235 時間 52 分
	建物火災	97	917	7, 336	28	67	1,056 時間 54 分
	林野火災	-	-	_	-	_	_
	車両火災	23	88	704	4	6	83 時間 31 分
	その他火災	27	100	800	26	41	95 時間 14 分
	焼損事故	50	224	1, 792			130 時間 31 分
そ	の他消防事故	2, 683	6, 761	54, 088			3,448 時間 37 分

消防署別活動状況

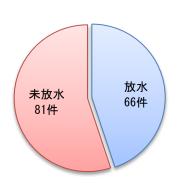
区分	事故件数	出動台数	出動人員	放水件数	放水台数	活動時間
総数	2, 880	6, 761	54, 088	66	145	4,814 時間 48 分
枚方署	990	2,368	18,944	23	48	1,709 時間 43 分
枚方東署	769	1,840	14,720	17	35	1,294 時間 30 分
寝屋川署	1,119	2,545	20,360	26	62	1,803 時間 32 分
管轄外	2	8	64			7 時間 03 分

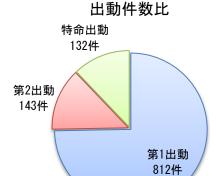
- ・活動時間については、出動から現場引き揚げ迄の時間です。
- ・活動隊については、救急隊を除く数字です。

事故種別消防事故件数

Ж					事故	種別				
出動件数	虚誤報	警戒	救助	ガス漏れ	油類漏れ	吹鳴事故	管外応援	風水害	PA連携	その他
2,683	78	71	12	8	121	297	5	4	1,889	198

放水件数比





(2) 消防水利

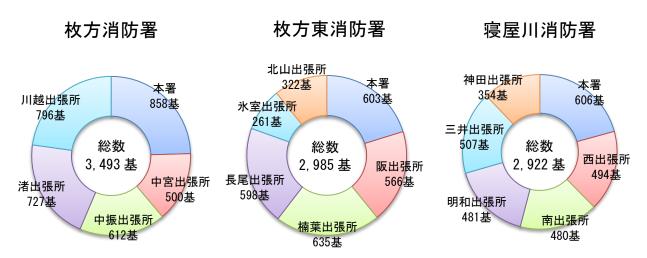
本消防組合管内の消防水利の大部分は、人工水利の消火栓(96%)が占めています。

消火栓は簡易に使用でき、連続的に給水しますが、水道配管路に設置されているため、配管口径による給水量の制約、断・減水時の使用不能等の弱点があります。これをカバーするために、開発行為の機会をとらえ、防火水槽の設置を要請するなど、消防水利の確保に努めています。

区分	総		消火栓		防り	火水槽(r	n [†])	その他の水利					
署別	数	小計	公設	私設	十	小 計 設		小 計	プール	河川池	その他		
総数	10, 358	9, 400	8, 997	403	620	127	493	336	125	145	66		
枚 方 署	3, 826	3, 493	3, 344	149	240	34	206	93	45	13	35		
枚方東署	3, 341	2, 985	2, 907	78	205	49	156	151	34	108	7		
寝屋川署	3, 191	2, 922	2, 746	176	175	44	131	94	46	24	24		

[※] 防火水槽寸法(容量)が20m3未満のものは含みません。

署所別の消火栓設置状況



13 火 災 概 況

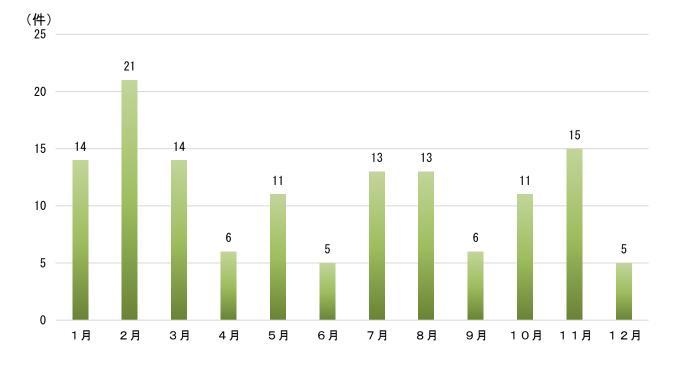
(1) 火災概況

令和2年中における火災件数は147件で、前年と比べ20件減少しています。 市別でみますと、枚方市は98件(枚方署45件・枚方東署55件)で前年より2件(2%)減少 し、寝屋川市は49件で前年より18件(26.9%)減少しています。

	- A		火災	種別(事後聞	別名	む)		焼損棟数					爆		L1 <<< #	世帯数	,
	区分			建	林	車	その	の他	がはれる					発		9 X L	= .tb. ₹X	•
		火	<u>جَ</u>				枯	そ	合	合全半部ぼ			+=	合	全	半	小	
署	別	火災 火災 数	ち爆発				草	の				分		棟				
		数	発	物	野	襾	等	他	計	焼	焼	焼	や	数	計	損	損	損
総	数	147	0	97	0	23	14	13	117	12	6	23	76	0	99	22	4	73
枚	方 署	55	_	44	_	7	1	3	53	5	5	14	29	-	43	5	3	35
枚	方 東 署	43	_	21	ı	9	8	5	26	2	1	2	22	ı	13	2	ı	11
寝	屋川署	49	_	32	ı	7	5	5	38	5	1	7	25	ı	43	15	1	27

(2) 月別火災件数

出火件数を月別でみますと、最多出火月は2月の21件(14.3%)、次いで11月の15件(10.2%)、1月及び3月の14件(9.5%)と続いており、最少出火月は6月及び12月の5件(3.4%)となっています。



(3) 死傷者・損害状況

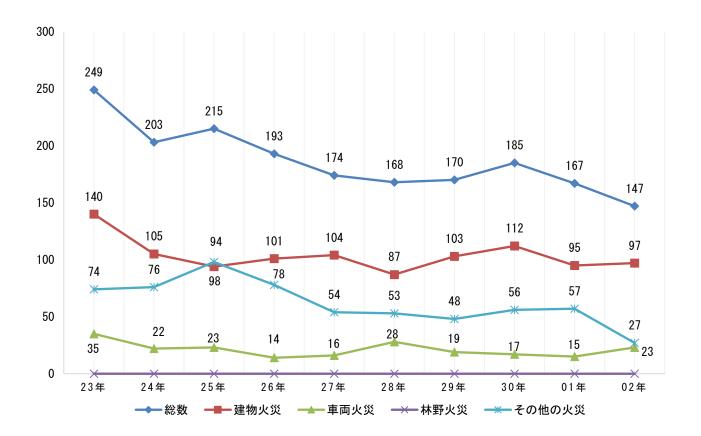
火災による死者数は、6人(枚方市4人、寝屋川市2人)で前年より1名増加しています。 火災による負傷者数は、24人(枚方市13人、寝屋川市11人)で前年より51人(枚方市で6人減少、寝屋川市で45人減少)減少しています。

			Ŋ	死	負	損	焼損ī	面積			1ヶ.	月当たり	Ŋ	
署別		☑分	災人		傷	害額物床(船		林 野 (a	火災件数(件)	建物火災件	焼損棟数(棟)	死者数(人	建物焼損床面	損害額(千円)
			員	者	者	\sim))	:)	⁾ 数	\odot	$\overline{}$	面	
総		数	197	6	24	91, 075	1, 433	0.0	12. 3	8. 1	9.8	0. 5	119. 4	7, 589. 6
枚	方	署	86	2	6	42, 497	576	-	4.6	3. 7	4. 4	0.2	48.0	3, 541. 4
枚:	方 東	署	28	2	7	15, 341	193	-	3. 6	1.8	2. 2	0.2	16. 1	1, 278. 4
寝	屋川	署	83	2	11	33, 237	664	-	4. 1	2.7	3. 2	0.2	55. 3	2, 769. 8

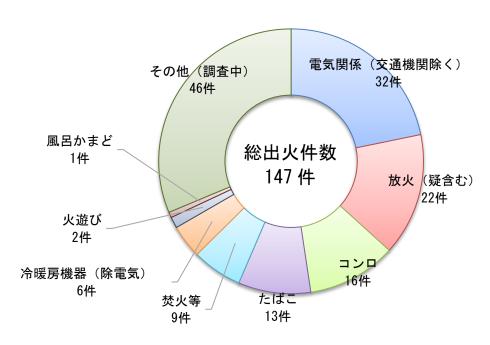
(4) 過去 10 年間の火災発生状況

過去 10 年間の本消防組合管内における火災件数は、平成 23 年の 249 件がピークで、ここ数年減少傾向にあります。

令和2年の火災件数は147件(前年比20件減少)、内訳は建物火災件数97件(前年2件増加)、 車両火災23件(前年比8件増加)、その他火災13件(前年比44件減少)となっています。



(5) 出火原因



主な出火原因としては、「電気関係 (交通機関除く)」が 32 件 (21.8%)、「放火 (疑い含む)」が 22 件 (15.0%)、「コンロ」16 件 (10.9%)、「たばこ」が 13 件 (8.8%) の順となっています。

原因	年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	31/元年	2年
総	数	249	203	215	193	174	168	170	185	167	147
放火(剝	疑い・自損含)	90	79	89	74	55	43	35	40	48	22
電気関係	系(除交通機関)	18	10	15	18	17	22	27	26	15	32
<i>t</i> =	ば こ	23	22	27	17	26	18	26	20	21	13
٦	んろ	27	22	23	20	22	16	20	24	27	16
焚	火 等	12	6	9	7	4	9	8	9	8	9
冷暖房	機器(除電気)	7	5	7	5	6	5	3	5	3	6
火	遊び	14	9	11	12	3	5	4	4	4	2
風呂	a かまど	-	-	2	1	-	-	1	1	_	1
その他(調査中·不明含)	58	50	32	39	41	50	46	56	41	46

[※] その他には、静電気、衝突の火花、排気ダクト等が含まれます。

(1) 救急件数の動向

令和2年中の救急出動件数は34,732件で、枚方市が20,845件、寝屋川市が13,780件、管轄外(第二京阪道路や交野市へのドクターカー出動)が107件となっています。

過去 10 年間の出動件数及び搬送人員は、平成 23 年から令和元年まで右肩上がりに増加しておりましたが、令和 2 年は 8.4%減少しました。

人口に対する搬送者の比率は、昭和43年は100人に1人でしたが、令和2年は約18人に1人 が救急車を利用したことになり、救急需要が高まっています。

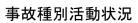
	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	31/元年	2年
総計	29, 345	30, 357	31, 364	32, 422	32, 863	33, 577	35, 356	37, 751	37, 927	34, 732
枚方市	17, 492	18, 080	18, 688	19, 193	19, 669	20, 159	21, 105	22, 513	22, 723	20, 845
寝屋川市	11, 833	12, 257	12, 643	13, 191	13, 161	13, 362	14, 140	15, 100	15, 075	13, 780
管轄外	20	20	33	38	33	56	111	138	129	107

過去 10 年間の出動件数の推移

(2) 救急活動状況

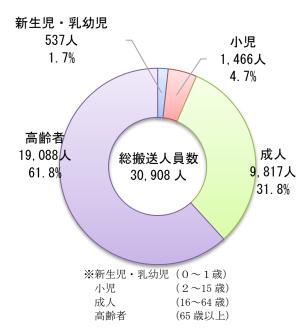
令和 2 年中の救急活動状況をみると、出動件数 34,732 件・搬送人員 30,980 人で、前年に比べ出動件数が 3,195 件 (-8.4%)、搬送人員が 3,299 人 (-9.6%)減少しました。消防組合全体では、1日平均約 95.2 件で、1時間に 4.0 件の割合で出動したことになり、救急隊 1 隊あたりの 1 日の出動は平均して 5.6 件でした。

救急出動件数を事故種別ごとに見ると、第1位が急病、第2位が一般負傷、第3位が交通事故となっています。搬送人員を年齢区分別ごとにみると、高齢者が多く、全体の約62%を占めています。



その他 2,396件 7.8% 交通事故 2,523件 8.3% 一般負傷 4,487件 14.7% 急病 21,142件 69.2%

年齡区分別搬送人員状況



(3) 救命率の向上

令和2年中の枚方寝屋川消防組合応急手当の普及啓発活動に関する要綱に基づく救命講習の実施回数は100回で受講者数が3,280人、うち、普及員が実施した人数は2,116人でした。

普及啓発用資器材の状況は、蘇生訓練用人形の成人用、小児用、乳児用及びAEDトレーナーを 常備しており、応急手当の普及に寄与しています。その他、各署に高度救急処置シミュレーター等 を整備し、指導技術の向上を図っています。

救命講習会実施回数及び受講者数(署別)

区分 署別	実施回数	対象人員								
総数	100 回	3, 280 人								
枚方署(本部含)	49 回	1,896人								
枚 方 東 署	22 回	489 人								
寝屋川署	29 回	895 人								

上記のうち普及員実施分

区分 署別	実施回数	対象人員
総数	97 回	2, 116 人
枚方署(本部含)	46 回	895 人
枚 方 東 署	14 回	527 人
寝屋川署	37 回	694 人

講習会別実施回数及び受講者数

区分 講習会名	令和 2 年									
PUSH~ いのちの授業	13 回	1, 385 人								
普通救命講習会	18 回	439 人								
救命入門コース	26 回	685 人								
普及員講習会	0 回	0人								
普及員再講習会	4 回	56 人								
上級救命講習会	1 回	27 人								
応急手当指導員 講 習 会	17 回	24 人								

一般市民が救急車到着までに実施した主な応急処置数

	計	胸骨圧迫 心肺蘇生	止血	保温	除細動 (AED)	そ の 他 ※
組合管内	201	124	40	5	6	26

※その他は、被覆、固定、人工呼吸等

(4) 「救急安心センターおおさか」

本消防組合では、大阪市の事業として平成 21 年 10 月から運用されている「救急安心センター おおさか」に平成 22 年 4 月から府下 13 消防本部とともに参画し、平成 23 年 4 月からは府下全消 防本部が参画しています。

	組合合計	枚方市	寝屋川市
救急車の必要があったもの	370	223	147
医療 相談	6, 178	3,614	2, 564
応 急 手 当 指 導	1	ı	1
医療機関問合せ	4, 594	2, 413	2, 181
苦情	-	ı	ı
誤接	ı	I	ı
いたずら	ı	1	1
そ の 他	381	207	174
合 計	11, 153	6, 234	4, 919

[※] その他には、各種相談や問い合わせ等が含まれます。

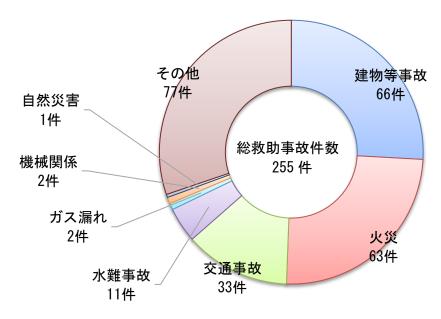
(5) ドクターカー事業

高齢化の急速な進展などにより、救急件数は増加傾向にあり、また、救急搬送で病院到着までに時間がかかる現状です。今後も高齢化が一段と進む中、救急出動件数は、更に増加することが予想されます。こうした背景に伴い、救急医療体制を一層充実させ、救命処置等を必要とする傷病者が発生した救急現場に一刻も早く医師が出場して医療行為を行うことにより、地域住民の救命率及び社会復帰率の向上並びに処置後の良好な改善を図ることを目的として、関西医科大学附属病院高度救命救急センターと連携し、平成29年4月からドクターカーの運用を実施しています。

	枚方市	寝屋川市	管外
ドクターカー出動件数	233	131	29

15 救 助

令和2年中に救助隊が出動した事故件数は255件であり、前年と比較すると15件(6.2%)増加しています。また、救助人員は118人であり、前年と比較すると16人(22.0%)減少しています。



救助人員内訳

総数	死 亡	重症	中等症	軽 症	その他	負傷無し
118 人	28 人	9人	29 人	32 人	15 人	5 人

事故種別活動状況

市別				į	枚	助	b	事		故	
		総数	火災	交 通	水難	自然	機械	建物	ガス	破裂	その他
総	数	255	63	33	11	1	2	66	2	0	77
枚	方 市	169	43	22	5	-	2	40	2	-	55
寝	屋川市	82	20	9	5	1	_	26	-	-	21
管	外	4	ı	2	1	ı	_	-	_	ı	1

16 消 防 団 の 概 況

市別·分団別				消	防	団	員				消防	機械	
		総数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数	ポンプ車	小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ
総	数	823	2	10	18	18	31	82	662	83	2	74	7
	小 計	452	1	6	11	11	31	49	343	51	1	43	7
	本部事務局	7	1	6	_	_	_	_	_	1	-	1	-
	枚方分団	25	_	_	1	1	3	4	16	2	1	1	_
	蹉跎分団	31	_	_	1	1	3	4	22	4	_	4	_
枚	川越分団	37	_	_	1	1	3	4	28	4	_	4	_
	山田分団	42	_	_	1	1	3	7	30	7	_	7	_
方	殿一分団	40	-	_	1	1	3	8	27	5	_	5	_
	殿二分団	53	-	-	1	1	3	6	42	4	-	4	_
市	樟葉分団	36	_	_	1	1	3	4	27	4	-	4	_
	津田分団	60	-	_	1	1	3	4	51	6	-	4	2
	菅原分団	52	_	-	1	1	3	3	44	7	ı	5	2
	氷室分団	52	-	1	1	1	3	3	44	6	1	3	3
	女性分団	17	_	_	1	1	1	2	12	1	I	1	_
	小 計	371	1	4	7	7	0	33	319	32	1	31	0
	団本部	5	1	4	1	_	_	_	1	0	1	_	_
寝	第1南分団	53	_	-	1	1	_	6	45	6	-	6	_
屋	第1北分団	55	_	1	1	1	ı	6	47	6	1	6	-
	第2分団	92	_	-	1	1		7	83	7	-	7	_
Ш	第3分団	58	_	-	1	1	-	5	51	5	1	5	
市	第4分団	51	_	_	1	1	-	4	45	4	I	4	_
	第5分団	44	_	-	1	1	ı	4	38	4	1	3	-
	女性分団	13	-	-	1	1	-	1	10	0	-	_	-

あなたに変心を届けたい。

枚方寝屋川消防組合ホームページ

http://www.hnfd119.jp/



住宅用火災警報器普及啓発 PRキャラクター「枚寝カンチ」 枚方寝屋川消防組合では、住宅火災での逃げ遅れによる死亡を無くすため、住宅用火災警報器設置促進と維持管理の普及啓発を推進しています

各種イベントや防火教室等に「枚寝カンチ」が参加し、住宅用火災警報器の認知度の向上や点検方法、交換時期の周知に努めています。

ひらね119

(令和3年 刊行)

発 行 枚方寝屋川消防組合消防本部

編集総務部総務管理課

枚方市新町1丁目7番11号

0 7 2 (8 5 2) 9 9 0 3

